

科目名「医療コミュニケーション学Ⅴ（ヘルス・コミュニケーション）」

学年	学期	科目責任者
1	前学期	多田 充裕
科目ナンバリング	E-②-II-05	
単位数	2	
学修目標 (G10)	良質な医療の提供を目的としたPOS医療，全人的医療の展開に向けて，基本的臨床技能、特にクリティカルな思考やコミュニケーション能力など，情意領域の行動科学的教養を修得する。	
担当教員	多田 充裕	
教科書	指定なし。プリントを配布する。	
参考図書	「歯科医療面接アートとサイエンス」伊藤孝訓編著，砂書房 「患者ニーズにマッチした歯科医療面接の実際」伊藤孝訓，寺中敏夫編著，クインテッセンス出版	
評価方法 (EV)	成績評価は，試験（80%），レポート（10%），講義・演習中の態度（10%）を勘案し総合的に判断する。なお、平常試験の結果に応じて，レポート提出・補講などの措置を講じることがある。	
学生へのメッセージ オフィスアワー	時期尚早と捉えがちであるが，将来になる歯科衛生士という職業を意識して，できるだけ興味を抱いて講義に参加していただきたい。 歯科医師の実務経験を生かして，臨床と学理に基づき，医療コミュニケーション学ををわかりやすく解説する。	

日付	授業項目	授業内容	担当教員
第1回 4/8	ガイダンス	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 実習のねらい（学修目標）を説明できる。 3. 「成人学修」について概説できる。 4. TBLについて説明できる。 5. ポートフォリオについて説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分，予習内容：シラバスを確認し、SBOsの項目を調べる。 復習時間：60分，復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	*多田充裕

<p>第2回 4/15</p>	<p>コミュニケーションの基礎</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. コミュニケーションの基礎について説明できる。 3. ヒューマンコミュニケーションについて概説できる。 4. 相互交流について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第3回 5/6</p>	<p>コミュニケーションモデルについて</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. シヤノンとウィーバーによるコミュニケーションモデルを説明できる。 3. 線形モデルの特徴について説明できる。 4. インタラクティブモデルの特徴について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第4回 5/13</p>	<p>ヘルスコミュニケーションについて</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. ヘルスコミュニケーションについて概説できる。 3. ネットワーク型コミュニケーションについて説明できる。 4. EBMとヘルスコミュニケーションの関係について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>

<p>第5回 5/20</p>	<p>非言語的コミュニケーションについて</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 非言語的コミュニケーションについて概説できる。 3. 言語・非言語の相違点について説明できる。 4. 非言語的コミュニケーションの使用法について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第6回 5/27</p>	<p>共感の概念について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 同情と共感の違いについて説明できる。 3. 医療面接時の共感について説明できる。 4. 共感の具体的な表現方法について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第7回 6/3</p>	<p>自己開示の概念について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 自己開示の意味について説明できる。 3. 自己開示の効果について説明できる。 4. 自己開示できない原因について説明できる。 5. ポートフォリオについて説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第8回 6/10</p>	<p>平常試験および解説講義1</p>	<p>これまで行われた講義内容に関する形成的評価を目的とした平常試験</p>	<p>*多田充裕</p>

<p>第9回 6/17</p>	<p>医療コミュニケーションの特徴</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 医療におけるコミュニケーションの特徴について説明できる。 3. 医療コミュニケーションスキルについて説明できる。 4. 医療コミュニケーションスキルのトレーニング方法について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。 【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第10回 6/24</p>	<p>医療者と患者の関係について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 医療者と患者のパートナーシップについて説明できる。 3. 医療者－患者関係の変遷について概説できる。 4. 医療者－患者関係における医療者の役割について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。 【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第11回 7/1</p>	<p>医療者と医療者の関係について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を実践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 役割ストレスについて説明できる。 3. 医療者間の理解の不足について概説できる。 4. 自治権をめぐる争いについて説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。 【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>

<p>第12回 7/8</p>	<p>医療面接について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 面接の定義を説明できる。 3. 情報の共有を目的とする面接について説明できる。 4. 治療を目的とする面接について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第13回 7/9</p>	<p>医療面接のコミュニケーションについて</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. 医療面接における質問法について説明できる。 3. 面接の局面について概説できる。 4. 要約の重要性について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第14回 7/15</p>	<p>カウンセリング技法について</p>	<p>【授業の一般目標】 全人的歯科医療を实践するために、医療コミュニケーション学に関する知識を修得する。</p> <p>【行動目標 (SB0s)】 1. 「臨床経験に基づき以下の内容を教授する。」 2. カウンセリングの基礎について概説できる。 3. 信頼関係構築のスキルについて説明できる。 4. 傾聴の重要性について説明できる。</p> <p>【準備学修項目・時間】 予習時間：60分、予習内容：シラバスを確認し、SB0sの項目を調べる。 復習時間：60分、復習内容：授業時配布資料を振り返る。</p> <p>【アクティブラーニングの有無】 無</p> <p>【学修方略 (LS)】 講義</p>	<p>*多田充裕</p>
<p>第15回 7/29</p>	<p>平常試験および解説講義2</p>	<p>これまで行われた講義内容に関する形成的評価を目的とした平常試験</p>	<p>*多田充裕</p>